

# まちの出来事

## 3つの植樹祭一斉に

290人が329本を植える

5月は植樹祭のシーズン。12・13日には市内で3つの植樹祭が行われました。あわせて290人の市民らに参加し、合計329本の樹木の植樹作業に汗を流しました。

このうち最も規模が大きいのは「森が繁ると魚が群がる」をキャッチフレーズに紋別市、紋別漁協などが主催する「魚の市民植樹祭」。



前身のイベントから数えると40年の歴史を誇ります。

今年はミズナラとナナカマド、イタヤカエデの3種を各100本、エゾヤマザクラ20本の合計320本を、大江山頂近くの山野に植え込みました。作業には市民のほか中国人研修生も多く参加し、市民との交流が深まりました。このほかの2つの植樹祭

では、市民有志でつくる森林づくりクラブが7本のエゾヤマザクラを森林公園に、また渚滑花クラブが2本のエゾヤマザクラを渚滑町パークゴルフ場周辺に、それぞれ植樹しました。近い将来、新しいサクラの名所として市民を楽しませるこ

とになりそうです。北海道水泳連盟公認「第16回オホーツクジュニア水泳競技大会」が5月12日と13日、オホーツク健康プール「ステア」で開かれました。全道各地から23クラブ466選手がエントリーし、全国大会進出に必要な標準記録突破や、自己ベスト記録更新を目指して全力を尽くしました。

大会は綱走、北見、遠軽、紋別の4水泳協会の主催。新年度のトップを切る道水連公

## 紋別勢も3人が優勝

### ジュニア水泳競技大会

認大会として知られ、全道各地から多くの選手が力試しに訪れました。

競技は年齢別、男女別に Rowe、紋別勢も3人が計4種目で優勝を飾ったほか、紋別中から北海道尚志学園高校に進学した油井泰斗選手(イトマン札幌)が自由形3種目で優勝しました。



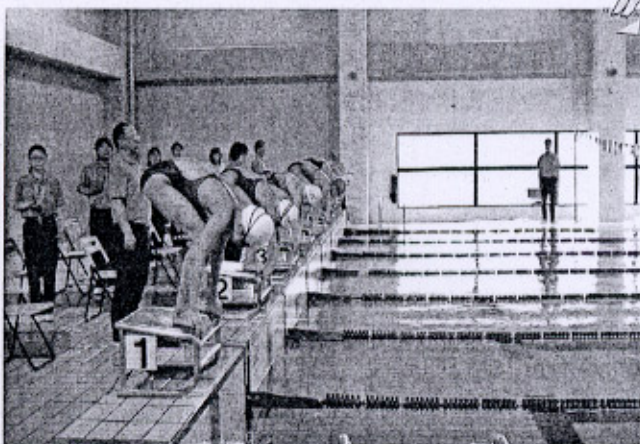
交通量が少ない早朝に移動作業

## 高さ15mのタンクが到着 よつ葉乳業新工場建設で

紋別市渚滑町のよつ葉乳業北見工場では、生クリームや脱脂濃縮乳などの製造を担う新工場の建設が進められています。4月25日には、新工場に設置する大型生乳貯蔵タンク2基が貨物船で紋別港に届けられ、月末にかけて大掛かりな荷揚げ・輸送作業が行われました。

新工場は生クリーム、脱脂濃縮乳のほか、

脱脂粉乳、バターなどの製造ラインを持ち、生乳の処理能力は1日あたり340トン、年間12万トンに及びます。貯蔵タンクは高さ15メートル、直径47メートルの大きさ。2基合わせて520トンの生乳を保管することができ、毎日の安定操業に役立てられることになりました。新工場は今年11月に完成する見込みです。



オホーツク  
食材レシピ



【サワー漬け】

<材料> 4人分  
500ccの密閉容器分の材料です。

酢	40cc	調味液
水	1カップ	
塩	小さじ1と1/2杯	}
砂糖	大さじ1杯	
キューリ	中1本	
大根	5cm	
人参	小1/4本	
玉葱	中1/4個	
昆布	5cm	
生姜	少々	
赤唐辛子	1/4本	

※1人分 22kcal

<作り方>

◎調味液をあわせて液をつくり、昆布、生姜、赤唐辛子を入れる。

◎キューリ、大根は、拍子切り、人参は、細めの拍子切り、玉葱はうす切りにして、液につけて、重石をしておく。

※すぐ食べる時は、大根・人参を茹でる。

重石は、すぐ食べるため。



冷蔵庫で保存し1週間は、持ちます



問い合わせ先

紋別保健所健康推進課健康増進係

☎(23)3108番

210人が商店街パレード  
地域安全と交通安全を願う



「安全で安心な地域社会の実現」は自治体や警察の共通テーマで、市民にとっても最大の願い。春の全国交通安全運動と地域安全運動初日の5月11日、初の「春



の地域交通安全運動」市民総決起大会が氷紋の駅前駐車場で開かれました。市や警察をはじめ関係者ら210人ほどが出席し、安全決意表明に続いて徒歩によるパレードを行い、市民に交通事故・犯罪防止への協力を訴えました。

開催にあたり、主催者を代表して紋別市の幡野勝彦副市長は「身近な家庭、地域、学校、職場から、犯罪防止への取り組みを周知徹底したい」などと挨拶しました。紋別警察署の山岸明生署長も「事件は減っているが、体感治安が向上したとは言えない。紋別の交通事故死は、

人口比で見れば全道平均の3倍」などと危機感を示しました。パレードにはパトカー6台と民間の青色回転灯搭載車両4台、犬とリス

ことぶき大学344人に  
過去10年で最多、コースも増設



高年齢者のための学習機関、紋別市ことぶき大学の平成19年度入学式と始業式が4月24日、紋別市民会館で開かれました。新入生は39人で、学生総数は過去10年間で最も多い344人になりました。

入学式では西田修次学長（紋別市教育長）は「さらなる自分探しの旅に向けて、意欲的に取り組んでいただきたい」などと挨拶。新入生を代表して渡辺節子さんが

「大学の伝統を大切にしながら、一生懸命学習に励みたい」と力強く宣誓しました。

同大学は紋別教室と渚清教室の2教室で、5月から翌年2月までの約10ヵ月間、コース別学習や全体学習が展開されます。今年度は紋別教室に陶芸と園芸のコースを新設し、人気のパ

の着ぐるみも参加。氷紋の駅を発着地に、本町通り、市役所前、幸町通りを回る約13kmのコースを練り歩きました。



ソコンコースも従来の2クラスから3クラスに拡大するなど、学生の学習意欲に応えました。